

参加者、

浅田、石川、市ノ川、河原、神前、
北島、佐藤、鈴木、田中、鳥飼、
中野、中野、安田、山岡、吉川、吉野、

BMW RS Club

Nov. 12, '95

東秩父、名栗村から

秋川渓谷、相模湖 ICへ
(企画担当、石川 進)

かわらばん

「一の酉」が済んだのに、暖かな日々が続いていると思っていましたが、18日は二四節気の「寒の入り」。その日を待っていたかのように、前の晩から強い北風が吹き荒れ、大事に育てているランの鉢が気になり、夜明を待って屋上へ駆け上りました。これが今年の木枯らし1号かと思いましたが、ちなみに新聞によると、11月11日に第1号が吹いたそうです。さてランの方は幾つかの鉢が倒れただけで、被害も無くホットしましたが、そんな私を女房殿を見て、「私もランになりたいわ」と言っていました。

さて12日の今年最後のツーリングは、朝から見事な晴天に恵まれ、実に充実した素晴らしい一日となりました。きっと行楽の車も多かろうと、余裕を持って家を出ましたが、道路はガラガラで7時40分に三芳SAに着くと、もう数台のBMWが並んでいました。14台が揃ったところで8時半。ご挨拶及びコースの説明を聞いて、各々が次の集合地の花園IC出口へと飛び出して行きました。走り出してすぐに鈴木さんの無線が入り、「ガスが無いみたいだが、リザーブで走れますから、高坂SAでいれていきます」とのこと。ヤレヤレです。後から「どうして三芳で入れなかったんだよ～」とみんなにイジメられていきました。

三芳に着くと市ノ川、中野の両氏がすでに待っていました。これで本日の参加は16台です。早速に石川さんが先導し、私がいつもどうりにシンガリを務めて出発です。秩父は些か道が狭く走りにくい部分もありますが、16台のBMWがゾロリと並んでいれば大丈夫かと思っていた矢先に、140号線を2キロばかり走って、早速に前のグループとはぐれてしまい、駅前の狭い所でUターンをして追いつきました。この駅の名前がなんと“波久礼”（はぐれ）という名前で、とんだオチが付きました。

奇麗に色付いたケヤキ通りを抜けて、暫く行くと濃い紅色に染まった花ミズキがどこの家にも植えられ、遙か彼方の山々が見事に秋の色に染まり、いかにも都会を離れた豊かな気持ちにさせられました。これだからツーリングは止められません。

秩父霊場第一番目の寺の前を通りました。それは見事に紅葉したモミジが寺を包み、その辺りが赤く染まって見えるほどでした。

その少し先で休憩しましたが、一番オシッコをしたがっていた鈴木さんが、近くの家からオヤジが見ていて出来ないで困ったとの事。しかしそれは考え過ぎで、16台もの大型バイクがゾロリと並んだので、物珍しかったにすぎません。

そこから更に秩父、長瀞そして正丸峠を左手に見ながら名栗村へと走り継ぎました。この辺りにはウルシ、ヌルデ等の赤く変わる木は少ないものの、ブナ、ケヤキの木が実に多くて、それらの木々の葉がセピアや黄金色に変わり、折からの晴天の中で桧や杉の常緑樹と、それは見事なコントラストを醸し出していました。

「ね～お昼はまだなの？」という声が聞こえ始めたのは、五日市が近づいた頃ですが、飯屋は決まっていません。この辺りの主（？）中野さんの案内で洒落た料理屋へ行き、木陰にバイクを並べて、いよいよ食事をと思ったら、シーズン中なのでお高いコース料理だけとの事。たかだか昼飯なのにと思って頭に来ているのに、“バスが来るのでバイクをどかして下さい”だとさ。

中野さんと北島さんが公衆電話にこもって、あちこちと電話を入れて、秋川のせせらぎ沿いに有る旅館のようなお店に入りました。光明山荘という文人墨客でも来そうな名前のお店です。

長い机を前にドサリと七輪を置き、その上に2時間かけて焼いたという川石を乗せ、野菜やら肉を焼き、自家製のコンニャクやら山菜が出てきました。

いつものように軽く喉を濡らすはずが、例の人達がお酒を飲み始めてしまいました。1本が2本と調子が出てきました。せせらぎを背に何とものどかな気分で、気持ちも分かろうというものです。

浅田、市ノ川、河原、中野、吉川、の5氏がここから五日市経由で帰って行きました。そして残りの我々はもう一つ山を越えて相模湖方面へ向かいました。陣馬山の方からの登山客がたくさん歩いていました。

一杯入るとあちらの方が近くなり、暫く走って休憩です。一番後ろの私が見ていると、車を降りる時に少々フラついている人がいます。大事に使えば一生ある命です。

せっかく遊びに行って怪我でもしたら困ります。飲むなとは言いませんが、イエローカードを出した方が何人か居ます。どうぞ 可愛いい子供の顔を思い浮かべて自粛して下さい。かえって悪酔いする？そんな訳で私が先頭の石川さんに頼んで、少々ペースダウンをしながら中央道／相模湖ICに向かいました。石川PAで挨拶を交わし、早い時間に解散しましたが、首都高速はかなりの渋滞でした。

それにしても天気、コース共に恵まれ、今年を締めくくるにふさわしい、素晴らしいツーリングでした。

これで今年のツーリングは総て無事に終わりました。皆さんのご協力を感謝します。

特に石川、鈴木、山岡のご3人にはコース設定などで、本当にお世話になりました。

今日の石川さん設定のコースも、参加者全員の絶賛を博しました。ありがとうございました。